

小見野々ダム再生事業Web掲載について

那賀川では依然として洪水被害が相次ぎ、平成26年8月では基準地点において戦後最大の流量となる約9,500m³/sを記録し、無堤地区では甚大な洪水被害が発生しました。これを契機に令和元年に那賀川水系河川整備計画が変更され、既存施設の洪水調節機能強化を目的とした「小見野々ダム再生事業」が盛り込まれました。

そこで、様々な方に「小見野々ダム再生事業」を知っていただくため、那賀川河川事務所内のウェブページに事業状況について掲載していきます。

ぜひご覧ください！

○那賀川河川事務所ホームページ

<https://www.skr.mlit.go.jp/nakagawa/kominono/index.html>

